

誰もが笑顔で輝く社会を創造します



Café WATOWA

女性も活躍できる
働きやすい職場環境を目指して

～7人の女性所長によるWeb茶話会～

イベント報告

笑顔の和・地域の輪

特集

つれづれ福祉 ザワメキアート展 2025

Curate the curation

表現とキュレーションを再構築する

PICKUP 職員

事業団広報活動記

表紙紹介 ほっとジョイブの取組み

スマホで読み取り！



長野県社会福祉事業団
ホームページ



小畠日和 仲田



信源学园 脑原



ほつと上伊那 三十六



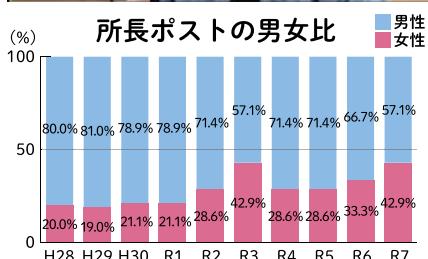
200



ANSWER



オンラインにて「Café WATOWA」開店



サンアップル 佐藤

マスターを務める有賀です。今
所長で職場環境等について話し
て欲しい」と頼まれました。W
e b 開催となります。お互い
知った仲なので、ざつくばらんに
お話しできればいいなと思います。

女性管理職としての 率直な感想

う法律があつて、「女性管理職比率の公表」や「行動計画（目標）の策定」が義務化されているのですが、事業団の女性管理職比率は現在39・4%で世間一般的には高めだと思うし、所長ボストンに限つては42・9%で、この10年で2倍以上増えています。皆さんから率直な感想を聞かせてください。

落合 正直私は「女性管理職」つていう認識を特別に持つてない訳ではなくて、逆に男女関係な

く「それなりにちよつといい事業所にしたい」って思つて、色々なことを考える暇もなく、管理職として日々過ぎて行つている感じかな。

増田 私は所長になると思つて
なかつたので、常に疑問や不安
をもつて仕事をしてゐます。以
前、利用者には「男（の所長）じゃ
ないの？」つて思つてゐたけど、
異動する時には温かい言葉を貰
えて良かつたなつて思つてます。

三澤 私も思いもよらない人事
で所長になつて、孤独感とか不安
な気持ちでいっぱいだつたけど、
女性の所長が多いことで、同性
同士で話（愚痴）を言い合える
のはいいかなと思つてゐます。

有賀 確かに男性、女性つてこ
とは関係ないかもしけないけど、

中田 私は「この人が所長で大
佐藤 私は「おばちゃんトーク」
が活かせることってありますよ
ね。私は利用者や家族、職員と
のコミュニケーションがうまく
いったり、声を拾いやすかつた
りするのかなって思っています。
部分で、女性であることの特性
が活かせることってありますよ
ね。私は利用者や家族、職員と
のコミュニケーションがうまく
いったり、声を拾いやすかつた
りするのかなって思っています。
それぞれの「キヤラクター」の

これまでの働き方を振り返って

有賀 令和6年4月に就業規則と給与規則が大きく改正されて、男女間わず子育てしやすく、働きやすい環境に整備されました。これまでの働き方を振り返つてみてどうでしょうか。

笑顔の和・地域の輪

1 水内荘

みのちまつりでは毎年、外部から「和太鼓の雅」、「すずらんソフトクリーム」のキッチンカーを呼んで利用者やご家族の方達と一緒に楽しい時間をお過ごしています。

また今年は、松本の楽団ケセラを呼んで皆さんで演奏を楽しみました。

コロナ以降、泉水まつりのような大規模なイベントはでかいいませんが、少しずつ近づけていけるように毎年がんばっています。 (久米田)



2 八雲日和

今年の八雲日は歩楽里との共同開催となり、「八雲・歩楽里縁日」として内容をさらに充実させて実施しました。

オープニングでは歩楽里の

利用者が自作のみで登場し、和太鼓の演奏が会場を一気に盛り上げました。 (名物)



3 小春日和

小春日和では、心地良い音楽の力を借りながら地域の方々が気軽に足を運んでもらえる「縁側」のような施設になることを目指して毎年イベントをおこなっています。夏は音楽とビアガーデンを合体させた『JAZZ BIYOR』。近隣の方々をはじめ利用者やご家族、職員やその家族も参加し、毎回大盛況のイベントです。

サンアップ夏の最大イベント「納涼祭」が、今年で20回目の節目を迎えました。障がいの有無にかかわらず誰もが楽しめる交流の場として、毎年職員が知恵を絞って企画しています。今年は数年ぶりに本来の規模で開催。近隣施設や地域の店舗による出店があり、たくさんの来場者でにぎわいました。久しぶりに戻ってきたお祭りの喧騒の中、あちこちで再会を喜ぶ声や笑顔が見られ、地域との大

音楽を奏でてくださるアルモジヤズの皆さんとは、開所当初から15年のお付き合いになります。ヴォーカルはもさんの優しくて温かい歌声とイケおじ軍団のカッコイイ演奏に癒されると間違いない！今年の『JAZZ BIYOR』は東京から



4 長野県障がい者福祉センター

納涼祭

コーラスグループが友情出演で駆けつけてくれ、重厚感のある素晴らしいステージとなりました。 (仲田)

大切な絆を再確認する一日となりました。

第28回 長野県障がい者文化芸術祭



県内の障がい者による作品展「長野県障がい者文化芸術祭」が開催されました。作品の豊かな感性に触れてもらうことで障がいへの理解を深め、芸術活動の振興と社会参加を図ることが目的です。県内最大規模を誇る作品展には、6部門から計570点の力作が出品され、2日間で延べ1,000人を超える来場がありました。一つひとつの中の作品とじっくり向き合う姿が見られ、積み重ねてきた歴史の重みを感じる貴重な機会となりました。 (河原崎)

5 長野県松本あさひ学園



松本あさひ学園の一大イベント「ほほえみ祭」が開催されました。いわゆる学園祭とか文化祭といわれるものですが、児童数は少ないものの各児童がやりたいことを提案し、時間が限られる中、職員も一緒に練習に取り組みました。当日は歌やダンス、バンド、劇、そしてあさひ学園と言えば「あさひ太鼓」、児童の保護者や分校の先生方の前で「今できる精一杯」を披露することができました。

(降旗)



6 長野県信濃学園

10月25日「ハロウィン」食べて動いて秋の恵みを楽しもう」というをテーマに、のびろ祭が開催されました。今年度は、昨年度より規模を少

午後は4種類のパラスボーツを楽しみました。また、ひだまりの会によるお楽しみ



アトラクション演奏では「津軽三味線ふぞろいのりんごたち」による太鼓と歌、ダンスマによる太鼓と歌、ダンス



し拡大し、保護者、地域や一般の方々をお迎えしての開催となりました。

7 ほつとジョイブ

10月11日（土）に今年もほつとマルシェが開催されました。今年は初めての屋内の開催となり、準備段階から信濃学園分室の皆さんによるボッヂコーンとダンス。半



年間頑張ってきた皆さんの姿が十分発揮されました。アトラクション演奏では「津軽三味線ふぞろいのりんごたち」による太鼓と歌、ダンスマによる太鼓と歌、ダンス

コツペパンとミニパンの盛り放題企画、生活介護ではオリコム工房ではオリジナルジナルTシャツとトートバッグの販売を行いました。ステージでは太鼓演

ゲの販売を行いました。スティージイベントでは太鼓演奏、キッズダンスの出演、子どもたちにも楽しんでもらえるようにゲームコーナーも設けました。

8 長野県西駒郷

今年で20回目を迎えた「にしこま祭」。外部からの来場者を制限しないコロナ禍前の体制で開催しました。今年は晴天となり多くの来場者がありました。

まず模擬店では新しいお店が加わり、充実した内容でした。ステージのアトラクションでは「殺陣ちいむバチボコ」



- 1 水内荘
みのちまつり (10月9日(木))
- 2 八雲日和・歩楽里
八雲・歩楽里縁日 (9月6日(土))
- 3 小春日和
・JAZZ ガーデン (8月30日(土))
・JAZZ BIYORI (11月29日(土))
- 4 長野県障がい者福祉センター
・納涼祭 (7月26日(土))
・第28回長野県障がい者文化芸術祭 (9月20日(土)、21日(日))
- 5 長野県松本あさひ学園
ほほえみ祭 (10月4日(土))
- 6 長野県信濃学園
のびろ祭 (10月25日(土))
- 7 ほつとジョイブ
ほつとマルシェ (10月11日(土))
- 8 長野県西駒郷
にしこま祭 (10月18日(土))



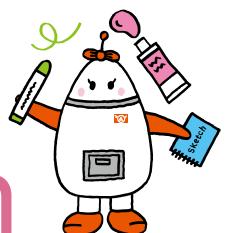
1. 小海町高原美術館会場 2. オープニングセレモニー 3. 出展者 北原裕之さん（西駒郷利用）と支援者 撮影:KAZU 4. ワークショップ「ビー玉・木の実でコロコロアート」 5. ザワメキッズプロジェクト会場 6. キュレーターによるギャラリーツアー



小海会場

1
2
3

つれづれ福祉



徒然なるままに…他の法人等とのネットワークの中から見える「福祉」を、そこはかとなく書き綴ります。

ザワメキアート展 2025

Curate the curation 表現とキュレーションを再構築する

Exhibition 1

小海町高原美術館

2025.11/29 sat - 12/22 mon <終了>

Exhibition 2

中野市一本木公園展示館

中野小学校旧校舎・信州中野銅石版画ミュージアム

2026.1/17 sat - 2/8 sun

9:30-16:00 (入館 15:30まで)

休館 2026.1/20, 1/27, 2/3

〒383-0012 長野県中野市一本木495-6



WEB 展開催中!!

<https://zawameki-art.com>

◇ザワメキアート展とは?
よくわからないが、なんだかすごい。ユニークで笑ってしまうような不思議な魅力がある。障がいのある方が生み出す個性的な作品を、長野県では、「ザワメキアート」と名付けて、平成28年度から県内各地で紹介しています。

今年度のザワメキアート展は小海町高原美術館の学芸員お2人をキュレーターにお迎えし、長野県内から13人の「ザワメク」作品を選んでいただきました。

今回は、「Curate the curation表現とキュレーションを再構築する」がテーマ。本展キュレーターが、ザワメキアーティストの表現を「あの人」が観たらどう感じるだね? きっと、思つてもみ

ないことを感じるのは?」と13人のキュレーターを選定(キュレイト)し、ザワメキアーティストの表現への思いを執筆していただきました。

おかげさまで「小海町高原美術館」は、盛況のうちに終了し、2会場目の「中野市一本木公園展示館」は2月8日(日)まで開催します。ぜひ、会場にお越しください。(持田)

水内莊

主任栄養士 兼
主任支援員

湯本美智子さん

ON どんな仕事をしていますか？
やりがいは何ですか？

委託給食会社と連携をしながら、より良い給食が出せるようにしています。また利用者の栄養目標量が適正かどうかを血液データ・体重・ADLの変化等で確認をしています。

特に力を入れているのは、皆さんのが好きな「食べる」をより楽しくするために、月に1、2回は「みのちカフェ」「みのち菓子店」「キッチンカー」「パフォーマ



ンス付ごはん」などの企画を実施しています。食べるだけじゃない、雰囲気を楽しみ、料理ができる様子も五感で感じられる食事（おやつ）の時間を提供できるように努めています。

利用者からは、「今度〇〇やってよ！」などのリクエストも。実現までの準備はとても大変ですが、そんな声を聞くと頑張れちゃいます！皆さんも良ければ参加してみてね！

仕事中に“アガル♪”アイテムは？

昼食に食べる「麺」です！
水内莊の献立は、火曜日が「麺の日」なので、温かいもしくは冷たい麺を食べられるのはアガりますね！



OFF 休日の過ごし方は？
おすすめの気分転換は何ですか？

天気が良ければ、友人を誘って温泉に行くことです。多い時は3週連続行つことも。目的地までの道中にいくつかのポイントを寄るツアーのように予定を組んで友人をアテンドするという感じです。ちょっとした日帰り旅行なので、あそこに寄ってみようかな？と調べて計画をたてるため、当日を楽しみに仕事を頑張っています！



もちろん、途中で気になった所に寄るのも醍醐味。温泉もできるだけ午前中に入ると空いていてゆっくりできるので、癒されます！

休日に“アガル♪”アイテムは？

温泉に行くので、温泉まんじゅうはマスト！
ほかにも美味しいごはんやスイーツです！

長野県西駒郷

支援員 福澤 高寛さん

ON どんな仕事をしていますか？
やりがいは何ですか？

精神・知的・身体、様々な障がいを持つ方が暮らす寮で、身体介助、言語・非言語コミュニケーションを用いた支援を行っています。変則勤務の中で利用者に最善の支援ができるよう、「統一した支援」を目標に日々奮闘しています。

高齢化が進む中、日々支援に難しさを感じますが、利用者が楽しそうにしている姿、クスっと笑わてくれる利用者とのやり取りが、仕事のやりがいになっています。

西駒郷ひまわり支援課、松本あさひ学園、伊那ゆいま～ると異動し一度退職、再雇用していただき現在に至りますが、どの施設でも利用者に寄り添う姿勢を大切にしています。



仕事中に“アガル♪”アイテムは？

ズバリ「給食」です。
日ごろ家では食べないようなメニューが出てきて嬉しいです。自分の勤務の日の食事はまず確認します。利用者と他愛もない話をしながら食べるのも一つの楽しみです。

OFF 休日の過ごし方は？
おすすめの気分転換は何ですか？

平日はサウナに行き、日ごろの疲れを癒しています。体が最高に熱くなってきた時に水風呂に入り、外気浴をすることで全疲労が吹っ飛んでいく気がしています。サウナ後のご飯は何倍にも美味しい、至福のひとときです。その後は保育園に通う娘の迎えに行き、娘の「どっか行くか」で市内をデートして



います。一通り終わり、家で晩酌をするのも楽しみのひとつです。

土日は家族で公園や外食に行き、のんびり楽しんでいます。

休日に“アガル♪”アイテムは？

「音楽」です。最近は娘のアンパンマンの歌に押され気味ですが、自分の好きな曲を聞くことが日々のモチベーション UP に繋がっています。

事業団広報活動記

動画制作取材について

令和7年度の広報活動の目玉として、当事業団の理念や日々の取り組み、そして福祉の仕事の魅力を広くお伝えするため、「職種／事業所紹介動画」作成のための撮影を行いました。

動画のコンセプトは、経営理念にもある“笑顔”でつながる利用者と職員の様子を、「温かみのある優しい雰囲気」で表現することでした。

撮影は天候にも恵まれ、県内に点在する複数の事業所を巡り、就労支援や食事支援、生活支援等のリアル（？）な業務風景を撮ることがで



きました。

撮影現場では、和やかな雰囲気を通して、利用者と職員皆さまの自然な笑顔を引き出すことを心がけました。また、今回の撮影取材では、各事業所の皆さんに日程調整や、撮影内容の相談、そして個人情報やプライバシーに関する配慮等、多大なるご協力をいただきました。この動画が、福祉業界を目指す方々の選択肢の1つとなることを願っています。



SNSについては今後も定期的にページを更新すると同時に、新商品の開発にも取り組み、ふるさと納税枠をより確かな販路にしていきたいと思います。

「こむぎ工房の主力商品の一つにバウムクーヘンがあります。このおいしさを大勢の人々に知つてもらい、販路を広げられないかと考え、令和4年度から南箕輪村のふるさと納税品として登録。初出荷は同年9月のレモンバウムクーヘン1個。これを皮切りに、令和4年度は6万3千円の売り上げを記録。令和5年度には16万円を超えました。本年度はブリュレ

は個性が輝ける場所、そして地域との繋がりを意識した取り組みに力を入れています。ここではいくつかの取り組みについてご紹介したいと思います。



表紙写真紹介

地域との繋がり

今年度は広報誌WATOWA、社内誌WACCOに続いて、10月にホームページもリニューアルしました。ホームページの取材では、恥ずかしながら初めて行く事業所もあり、私自身貴重な体験ができました。取材にご協力いただいた各事業所の皆様、本当にありがとうございました！来年度も皆さんに楽しんでいただける内容になるよう頑張りますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いします。

編集後記

き、多くの方に購入してもらっています。今後も様々な取り組みを行い、人と人との繋がりを大切にしながら、地域との架け橋となる「ほつ」と一息つける場所をを目指していきたいと思います。（小林）



とフードロス削減へ繋がる取り組みとして、子ども食堂へのパンの寄付を行っています。現在はこむぎ工房で廃棄予定となつたパンを月1度寄付しています。生活介護では自主製品への新たな取り組みとして、誰もが携わり、個性が輝ける商品とは何かを皆で話し合い、利用者が描



社会福祉法人
長野県社会福祉事業団

〒 381-0034 長野県長野市大字高田 364 番地 1
TEL 026-228-0337 FAX 026-228-0310
URL <https://nagano-swc.com/>